東北駆け込み寺

いろは横丁相談室だより

No.38
2023年11月1日

気仙沼市に駆け込み寺開設

東日本大震災の大きな被災地である気仙沼市に2023年10月「気仙沼駆け込み寺」を開設しました。当面は第2土曜日に仙台から出張で対応します。開設するに当たり、気仙沼で従来から支援活動をしている下記団体と面談して情報を収集し、今後の連携も確認しました。

・特定非営利活動法人ウィメンズアイ
・気仙沼ライトハウス
・任意団体　結和（ゆうわ）
・特定非営利活動法人仙台傾聴の会







【相談室】
気仙沼市まち・ひと・しごと交流プラザ
仙沼市南町海岸1-11

青母連

青少年を守る父母の連絡協議会

「青少年を守る父母の連絡協議会」（略称：青母連/せいぼれん）は、「公益社団法人　日本駆け込み寺」創設者で理事の玄秀盛さんが今年の7月に設立しました。

コロナ禍の最中から、新宿歌舞伎町にある日本駆け込み寺事務所のすぐ目の前で売春する若い女性が急増しました。この女性たちの多くが、ホストの「売掛」支払いの追い込みを抱えています。当協議会を設立してきてから90日余り、電話相談件数は150件、面談は50件を超えました。

青母連への寄付や署名の支援をお願いいたします。「青母連」検索でホームページから支援ができます。
https://nippon-kakekomidera.jp/seiboren/index.html

コラム　№24　『夫婦の会話』

世にスマートフォンが出てからというもの、私の父も母もすっかり現代っ子になった。もはや私よりもスマホを使いこなしているし、私よりもずっとスマホを見ている時間が長い。父は音楽を、母はかわいい動物の動画を夢中になって見ている。何を隠そう米津玄師やYoasobiの曲を教えてくれたのは父、動画編集や写真加工アプリを教えてくれたのは母である。

ある日の夜のこと。母が父に話しかけるが、父はスマホに夢中で生返事をするばかり。「こうやってだんだん夫婦の会話がなくなっていくのよね」と、母が呆れたように言う。しかし昨日は父が全く同じことを言っていた。父が母に話しかけるが取り合ってもらえない。それどころか「今話しかけないで」と言われていた。母もスマホに夢中だったのだ。



同じことを考えているなんて、さすが夫婦。なかなか仲が良いではないかと私は思った。

ようこ

10月の相談状況

【相談内容別】

・ＤＶ	0件
・家族の問題	2件
・ストーカー	0件
・自殺の問題	0件
・心の問題	5件
・仕事の問題	12件
・生活の問題	2件
・病気の問題	0件
・住宅の問題	2件
・ひきこもり	0件
・恋愛の問題	1件
・お金の問題	3件
・その他問題	4件
合計	31件

【年代別】

・10代	1件
・20代	5件
・30代	7件
・40代	0件
・50代	6件
・60代	5件
・70以上	2件
・不明	5件
合計	31件

【男女別】

・男性	13件
・女性	18件
合計	31件

【ボランティア延べ人数　119人】
仙台63人、閖上5人、石巻10人、仙南16人、岩手25人